

音楽科学習指導案

日 時 平成21年10月8日(木) 2校時

場 所 大和中学校 第1音楽室

対 象 大和中学校1年 組 (男子20名 女子20名)

指導者 佐賀県教育センター所員 副島 和久

1 題材 「長唄に挑戦！」

2 教材 長唄「勸進帳」 三世 並木五瓶 作詞 / 四世 杵屋六三郎 作曲 「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲(ちょうちやく)す」の部分

3 題材設定の趣旨

- 本題材「長唄に挑戦！」は、我が国の伝統的な歌唱に取り組む体験を通して、伝統的な声のよさを感じ取らせ、我が国の音楽文化に対する理解を深めることをねらいとしている。平成20年3月に公示された新学習指導要領では、表現活動において、歌唱教材として「民謡、長唄など我が国の伝統的な歌唱のうち、地域や学校、生徒の実態を考慮して、伝統的な声の特徴を感じ取れるもの」を取り上げることが示された。本題材を設定するに当たっては、これまで、どちらかという西洋音楽に偏った教材選択がなされていたことに対して、我が国の音楽を基盤として、諸外国の様々な音楽について考えるための契機にしたいと考えている。
教材の長唄「勸進帳」は、歌舞伎「勸進帳」の伴奏音楽として用いられている。歌舞伎「勸進帳」は、これまでも、教科書に取り上げられており、源義経や武蔵坊弁慶などが登場する歌舞伎として、そのストーリーは比較的生徒にもなじみのある歌舞伎である。この歌舞伎を背景として、その中で用いられている長唄の一部を取り上げての歌唱表現に取り組ませることにより、長唄のもつ音楽的な特徴を感じ取らせることができると考える。本題材で取り扱う「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲す」の部分は、関所で見破られそうになった義経を救うべく弁慶が義経を金剛杖で打ち据える場面の音楽である。歌舞伎でも緊張感が高まる場面であり、テンポよく歌われる。この部分を歌唱表現させることにより長唄の魅力に迫りたい。
- 本学級の生徒は、日ごろから意欲的に学習に取り組んでおり、音楽学習に対しても楽しく取り組んでいる。しかしながら、小学校における音楽学習において、共通教材である文部省唱歌などを歌った経験はあるが、本題材で取り扱うような我が国の伝統的な歌唱に取り組んだ経験はない。対象学級生徒に対する事前調査においても、「古くから伝わっている日本の音楽」と聞いて、思い浮かべる音楽や曲としては「ふるさと」などを多く挙げている。中学校での音楽科の授業における歌唱についても、ほとんどを西洋的な発声で歌うことが多く、我が国の伝統的な歌唱を意識したことはほとんどない。そのため、長唄や歌舞伎についての知識も乏しく、関心もさほど高くないことが予想される。前述の事前調査においても、「歌舞伎を知っている」と回答した生徒は7.5%(40名中3名)、「長唄を知っている」と回答した生徒は0%であった。このような実態ではあるが、教材として取り扱う長唄「勸進帳」は、源義経や武蔵坊弁慶といった歴史上の人物が登場する歌舞伎の音楽であるので、教材のもつ魅力から生徒の興味・関心を高めたい。
- 本題材は、新学習指導要領のA表現 歌唱の指導事項イ「曲種に応じた発声により、言葉の特性を生かして歌うこと」と歌唱の指導事項ア「歌詞の内容や曲想を感じ取り、表現を工夫して歌うこと」を指導のねらいとして、〔共通事項〕との関連を図りながら指導を進めていくこととなる。もっとも中心となるのは歌唱の指導事項イであり、長唄の特徴が感じられるような発声や長唄に見られる産字(うみじ)を意識した歌い方などに気付かせたい。しかしながら、小学校からの学習を通して、我が国の伝統的な歌唱に取り組んだ経験はほとんどなく、中学校ではじめて取り組む学習活動であるということを十分に考慮する必要がある。したがって、本題材では、長唄の発声や歌い方を確実に身に付けさせるということではなく、今まで学習してきた西洋的な発声と比較しながら、我が国の伝統的な歌唱の特徴を感じ取らせ、感じ取ったことを基に、CDによる演奏などを模倣しながら歌うことができることを目指したい。そして、歌唱表現を通して、長唄の特徴や歌舞伎とのかわりについて、自分なりの考えをもつことができることを本題材のゴールとしたい。また、指導事項アにかかわっては、歌唱表現に取り組む部分の歌詞の大意をつかませ、歌舞伎の内容とも関連付けながら、どのように表現を工夫すればよいのかということについても考えさせたい。

4 題材の指導目標

- ・ 長唄の発声や歌い方の特徴及び歌詞の内容や歌舞伎の場面を感じ取って歌うことができるようにする。
- ・ 長唄や歌舞伎のよさや長唄と歌舞伎とのかかわりについての自分なりの考えがもてるようにする。

5 題材の評価規準

- ア 長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりに関心をもって、学習に取り組んでいる。
(音楽に対する関心・意欲・態度)
- イ 長唄の特徴を感じ取り、歌舞伎とのかかわりに気付いて、長唄や歌舞伎についての自分なりの考えをまとめている。
(音楽的な感受や表現の工夫)
- ウ 長唄の発声や歌い方の特徴を意識して、歌うことができる。
(表現の技能)

6 本題材に位置付ける〔共通事項〕

〔共通事項〕	〔共通事項〕の具体的な姿
音色	長唄の特徴ある声、伴奏をする三味線や囃子の音色
旋律	産字(うみじ)の部分の節回し、節尻(ふしじり)の表現

7 題材の指導計画(全3時間)

学習内容及び学習活動	時間	教師の指導・支援
長唄と歌舞伎について知る。 長唄「勸進帳」の「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲す」の部分の歌詞を聴き取る。 歌舞伎「勸進帳」の概要について知る。 CDによる演奏を参考にしながら歌う。	1	<ul style="list-style-type: none"> ・長唄「勸進帳」の「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲す」の部分聴かせて、生徒にいくつかの質問をする。 ・再び聴かせて、歌詞を聴き取らせる。 ・歌舞伎「勸進帳」のあらすじと聴取した部分の歌詞の内容を知らせ、歌舞伎の場面をイメージさせる。 ・長唄を実際に歌ってみるということを伝え、CDを参考にしながら、模倣して歌わせる。 ・歌ってみて気付いたことを長唄の発声の特徴、歌い方の特徴、その他の3つに分けて学習シートに記録させる。
前時を想起する。 CDによる演奏を参考にしながら、声の出し方や旋律の抑揚に注意して歌う。 歌舞伎「勸進帳」をVTRで視聴する。 長唄の特徴について考える。	1 (本時 2/3)	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を確認しながら、前時の学習を想起させる。 ・前時に気付いた声の出し方や歌い方の特徴などを確かめる。 ・拡大した歌詞カードに旋律の抑揚などを書き込みながら、CDに合わせて全員で歌わせる。 ・取り上げた部分の歌詞が歌われる歌舞伎「勸進帳」の場面をVTRで視聴させ、歌舞伎の中での長唄の位置付けに気付かせる。 ・前時の学習シートに追加して、長唄の特徴について記述させ、記述した内容から長唄の特徴について考えさせる。
前時までの学習を想起し、表現の工夫を考える。 歌舞伎「勸進帳」の冒頭部分をVTRで視聴する。 長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりについて考える。	1	<ul style="list-style-type: none"> ・前時に歌った部分を全員で歌い、前時の学習を想起させる。 ・前時に歌った部分が歌われる歌舞伎の場面を想起させ、どのような工夫をすればよいかを考え、全員で歌わせる。 ・歌舞伎「勸進帳」の冒頭部分を視聴させ、長唄の演奏の様子や歌舞伎の華やかな舞台を視覚的にとらえさせる。 ・視聴して気付いたことから、長唄と歌舞伎とのかかわりについて考えさせる。 ・本題材における学習活動を振り返り、長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりについての自分の考えをまとめさせる。

8 題材の評価計画(全3時間)

	ア 音楽に対する関心・意欲・態度	イ 音楽的な感受や表現の工夫	ウ 表現の技能
題材の評価規準	長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりに関心をもって、学習に取り組んでいる。	長唄の特徴を感じ取り、歌舞伎とのかかわりに気付いて、長唄や歌舞伎についての自分なりの考えをまとめている。	長唄の発声や歌い方の特徴を意識して、歌うことができる。
学習活動における具体の評価規準 (表記は B 基準) 【評価方法】 【評価場面】	<p>歌詞の聴き取りに取り組んでいる。 【観察・学習シート】[第1時]</p> <p>CDによる演奏を聴いて、模倣しようとしている。 【観察】[第2,3時]</p> <p>歌舞伎や長唄に関心をもって、VTRを視聴している。 【観察・学習シート】[第2,3時]</p> <p>表現の工夫について考え、考えた表現の工夫を生かして歌おうとしている。 【観察】[第3時]</p> <p>長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりについて話し合ったり、まとめたりしている。 【発言・学習シート】[第3時]</p>	<p>CDによる演奏の長唄の発声や歌い方の特徴を感じ取り、模倣している。 【学習シート・観察】[第1,2時]</p> <p>長唄の特徴を感じ取り、歌舞伎とのかかわりに気付きながらVTRを視聴している。 【学習シート・観察】[第2,3時]</p> <p>長唄の発声や歌い方の特徴を感じ取り、歌詞の大意や場面を思い浮かべながら表現の工夫をしている。 【発言・学習シート】[第3時]</p> <p>長唄の発声や歌い方の特徴の感受と歌詞の大意や場面の理解を通して、長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりについてまとめている。 【発言・学習シート】[第1,3時]</p>	<p>長唄の発声や歌い方の特徴を模倣して歌っている。 【観察】[第1時]</p> <p>長唄の発声の特徴や歌い方の特徴を意識しながら歌っている。 【観察】[第2時]</p> <p>学級が考えた表現の工夫を生かして歌っている。 【観察】[第3時]</p>
A 基準へのキーワード	意欲的に、楽しみながら真剣に、あきらめずに意欲的に、集中して一生懸命に、楽しみながら積極的に、よく考えて	産字の特徴や節尻の表現に気付いて感じ取ったことを基に、工夫点を具体的にして根拠を明確にして、自分なりの考えをもって	大きな声で、特徴を生かした声で、歌い方に気を付けて、表情を意識して大きな声で、学習シートを使って大きな声で、特徴を生かした声で、前時までの学習を生かして
B 基準に達していない生徒への配慮	適切にヒントを出す。比較的うまくいっている点を褒め、やる気を引き出す。視聴するポイントを再度、確認する。比較的うまくいっている点を褒め、やる気を引き出す。今までの学習を想起させる。	特徴がみられる部分を取り出して、教師が模倣してみせる。どのような場面で、登場人物の心情、歌舞伎とのかかわりはどうかなどを確認する。まとめるときのポイントを再度確認する。	歌唱表現に取り組む課題の歌いやすい部分のみに取り組ませる。全員で確認したことや学習シートを手掛かりにすることを助言する。学級で出し合った工夫点を確認し、その内容に沿ったアドバイスをする。

9 本時(2/3)の学習指導

(1) 指導目標

長唄「勸進帳」の「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲す」の部分の出し方や旋律の抑揚を意識しながら歌わせ、歌ってみての気づきから長唄の発声の特徴や歌い方の特徴について考えさせる。

(2) 具体の評価規準

- ア 音楽への関心・意欲・態度……………
- イ 音楽的な感受や表現の工夫……………
- ウ 表現の技能……………

(3) 展 開

過程	学習内容及び学習活動	教師の指導・支援	評価規準と評価方法
導 入	1 課題を確認しながら、前時の学習内容を想起する。	1-1 前時に使用した資料プリントを用いて、歌舞伎「勸進帳」の概要などについての確認をする。	
	2 前時の学習シートへの記述を振り返り、長唄の特徴について考える。	2-1 前時の学習シートをお互いに紹介し合い、自分が気付かなかったことは学習シートにメモをするよう指示する。 2-2 前時の学習シートの記述から主なものを紹介し、長唄の特徴をおおまかにまとめる。	
	3 本時の目標を知る。	3-1 声の出し方や旋律の抑揚に気を付けて、歌うことを確認する。	
	声の出し方や旋律の抑揚に気を付けて、長唄「勸進帳」をうたってみよう		
展 開	4 長唄「勸進帳」の「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲す」の部分唱歌う。	4-1 前時の気づきを基にして、声の出し方や歌い方の特徴に気付かせる。 4-2 拡大した歌詞カードに旋律の抑揚などを書き込んで、歌うときの手掛かりとさせる。 4-3 CDに合わせて全員で歌わせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・教師のアドバイスや歌詞カードのメモを生かして、CDの演奏を注意深く聴きながら、長唄を模倣している。 [規準ア イ ウ] 【行動観察】 ・長唄と歌舞伎のかかわりを意識して、VTRを視聴している。 [規準ア イ] 【行動観察・学習シート】 ・学習したことを生かして、長唄の特徴を学習シートに記述している。 [規準ウ] 【学習シート】
	5 歌舞伎「勸進帳」をVTRで視聴する。	5-1 本題材で取り上げた部分の歌詞が歌われている歌舞伎「勸進帳」の場面をVTRで視聴させ、歌舞伎の中での長唄の位置付けに気付かせる。 5-2 CDの演奏とVTRの演奏を比較して聴くように指示をして、再度VTRを視聴させる。	
	6 長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりについて、考える。	6-1 学習したことを基に、学習シートに長唄の特徴についての自分の考えをまとめるように指示する。	
ま と め	7 長唄の特徴について、教師の説明を聞く。	7-1 本時までの学習を振り返りながら、長唄の特徴について説明をする。	
	8 本時の学習を振り返り、次時の見通しをもつ。	8-1 学習シートにそって、本時の振り返りを行わせ、次時は表現の工夫をして歌うことを伝える。	

《参考資料》

9の2 本時(1/3)の学習指導

(1) 指導目標

長唄「勸進帳」の「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲す」の部分を歌わせ、歌ってみての気付きから長唄の発声の特徴や歌い方の特徴について考えさせる。

(2) 具体の評価規準

- ア 音楽への関心・意欲・態度……………
- イ 音楽的な感受や表現の工夫……………
- ウ 表現の技能……………

(3) 展開

過程	学習内容及び学習活動	教師の指導・支援	評価規準と評価方法
導入	1 長唄「勸進帳」の「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲す」の部分聴く。 2 (A)の部分再度聴いて、歌詞を聴き取る。 3 歌舞伎「勸進帳」の概要と歌詞の大意を知る。 4 本時の目標を知る。	1-1 長唄について、生徒に質問をしながらどのような音楽なのかを想像させる。 2-1 日本語であることを確認し、全員で歌詞を聴き取らせる。 3-1 資料を用いて、「勸進帳」の概要と聴取した部分の歌詞の大意を知らせる。 3-2 資料の中に次時までの宿題があることを確認する。 4-1 本時はこの部分を歌うことを伝える。	・歌詞を注意深く聴き取ろうとしている。[規準ア] 【行動観察】
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">長唄「勸進帳」をうたってみよう</div>			
展開	5 CDを参考にしながら、(A)の部分歌う。 (1) 全員で一斉に歌う。 (2) 声を出さずに歌っている様子を模倣する。 (3) 個人で歌う。 (4) 全員で一斉に歌う。 6 歌ってみて気付いたことを学習シートに記述する。	5-1 CDを模倣しながら、長唄らしくなるように試行錯誤しながら歌わせる。 5-2 歌っているときの姿や表情などを想像させ、模倣させる。 5-3 個人で歌う場面では、生徒の活動を観察し、どのような点に気をつけて歌っているかをたずねる。 6-1 学習シートを準備し、長唄の発声の特徴、歌い方の特徴、その他の観点から気付きを考えることができるようにする。 6-2 書き終えた生徒については、お互いに学習シートを交換して、見せ合ってもよいことを告げる。	・CDの演奏を注意深く聴きながら、長唄を模倣している。 [規準ア イ ウ] 【行動観察】 ・歌ってみて気付いたことを学習シートに記述している。 [規準ウ] 【学習シート】
まとめ	7 長唄の発声の特徴や歌い方の特徴について考える。 8 本時の学習を振り返り、次時の見通しをもつ。	7-1 学習シートの記述から、長唄の特徴について予想させる。 8-1 学習シートにそって、本時の振り返りを行わせ、次時も長唄を歌うことを伝える。	

9の3 本時(3/3)の学習指導

(1) 指導目標

長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりについての自分なりの考えをもつことができるようにする。

(2) 具体の評価規準

- ア 音楽への関心・意欲・態度…………… . .
- イ 音楽的な感受や表現の工夫…………… . .
- ウ 表現の技能……………

(3) 展 開

過程	学習内容及び学習活動	教師の指導・支援	評価規準と評価方法
導 入	1 長唄「勧進帳」の「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲す」の部分を読み、前時までの学習を想起する。	1-1 前時までに学習したことを生徒に質問しながら、確認する。 1-2 CDに合わせて、全員で歌わせる。	
	2 本時の目標を知る。	2-2 目標の到達度を生徒に問い、困難と思われる点を把握する。	
長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりについて、自分の考えをまとめよう			
展 開	3 歌舞伎の中で歌う際に、どのような工夫をすればよいかを考える。	3-1 前時に視聴した歌舞伎「勧進帳」の場面を想起させてから、考えさせる。 3-2 自由に発言させ、発言内容を板書する。	<ul style="list-style-type: none"> ・長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりを考えて、表現の工夫をしている。 [規準ア イ ウ] 【行動観察】
	4 考えた工夫を生かして、長唄「勧進帳」の「すはや我君あやしむるは～さんざんに打擲す」の部分を読む。	4-1 発言された工夫点からいくつかを取り上げて、その工夫を生かして、学級全員で歌わせる。 4-2 途中で、個人で確かめる時間をとる。	
開	5 歌舞伎「勧進帳」の冒頭の部分をVTRで視聴する。	5-1 長唄の演奏の様子や歌舞伎の華やかな舞台を視覚的にとらえさせるためにVTRで視聴させる。 5-2 視聴して気付いたことを問い、数名に発言させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで学習したことを振り返りながら、長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりを意識してVTRを視聴している。 [規準ア イ] 【行動観察・学習シート】
	6 長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりについて自分の考えをまとめる。	6-1 学習シートを準備して、まとめる際のポイントが分かるようにする。 6-2 まとめる前に、これまでの学習シートや資料プリントを用いて、簡単にこれまでの学習を振り返らせる。 6-3 数名の生徒に発表させた上で、その内容と関連付けながら長唄や歌舞伎の魅力について語る。	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を振り返って、長唄の特徴や歌舞伎とのかかわりについて考えたことをまとめている。 [規準ア イ] 【学習シート、発言】
ま と め	7 本題材の学習を振り返り、これからの生活につなげる。	7-1 学習シートにそって、本題材の振り返りを行わせる。 7-2 これからの生活につなげるような話をする。	